

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

高校説明会



今年度は3日と4日の2日間の開催でした。合わせて12校の説明を聞く機会となりました。3年生はみな真剣な態度で参加し、各校の特色や違いを学ぶ時間とすることができました。参加していただいた保護者の皆様に、感謝申し上げます。

ある学校の説明の中に、進路先は、家庭でよく話し合った上で決めてほしい、とありました。このことは私も同感です。これからも、機会あるごとに中学校卒業後の進路のことは話してほしいと思います。

学級担任シャッフルデー

新たな取組として、学年内で学級担任を変

えること（朝の会・給食・清掃・帰りの会）を始めました。目的は、生徒の当番や係活動を自主的に行う形をつくること、生徒の様子を多面的に見ることです。実施日は7月12日、8月23日、30日を予定しています。緊張感のある中で1回目を実施しました。ご家庭で話題にしていただければと思います。

県警音楽隊コンサート

4日に行われた、南都田地区センター15周年記念イベントに1・2年生が招待されました。満員の会場（胆沢総合文化センター）で、大人の迫力ある楽器演奏に触れ、音楽を楽しむひと時となりました。耳なじみの曲も多く、素敵な音楽鑑賞の機会となりました。

栗山英樹さん講演会

胆沢総合文化センターの自主事業のひとつとして開催された講演会ですが、栗山さんの意向もあり、胆沢中の希望する生徒に優先して入場整理券を配付していただきました。多くの中学生の参加もありました。

講演会では、WBC での選手の様子をまじえながら、気持ちや思いの大切さについて、できるかどうかではなくやるかやらないかという視点についてのお話がありました。後半は質問に答える形で、小中学生へのたくさんのメッセージをお話していました。

修学旅行説明会

9月に予定している修学旅行について保護者向け説明会を開催しました。私からは、修学旅行取組で3年生に大切にしてほしいと願っていることを伝えました。それは、普段の場所ではない所で、自ら学ぶ・みんなで学ぶ・社会の中で学ぶことを通じて、常にない大きな学びをしてほしいことと、旅行という経験から学ぶ機会にしてほしいことです。行事や校外での学びを大切にしてほしいと願っています。

期末大清掃

間もなく1学期末を迎えます。通常できていない部分の清掃にも取り組む、特別清掃を11日に行いました。

これまで使った校舎に感謝する気持ちをもつと共に、清掃活動を通じて、校舎を大切にする気持ちももち続けてほしいと願っています。

県中総体 15～17日

13日の壮行式を終え、県中総体を迎えます。胆沢中からは、陸上競技（盛岡市）・バレーボール（盛岡市・八幡平市）・ソフトテニス（盛岡市）・卓球（宮古市）・バドミントン（北上市）・剣道（花巻市）の各種目に出場します。

3年生を中心とした、選手のみなさんの健闘と活躍を願っています。

高1調査⑰ 「職業」その1

就きたい職業は決まっているか

決まっている48.4% いない51.3%

その職業に就きたい理由（複数回答）

高収入が得られるから	18.2%
地位や名声が得られるから	7.2%
能力や適性が生かせるから	39.2%
興味や好みに合っているから	78.4%
社会や人のために役立つから	39.2%
失業の恐れがないから	11.0%
親の仕事に就きたいから	3.8%

職業選択は、〇〇になりたい、という小さいころからの思いから選ぶことがあると思います。一方、今の時点ではまだよくわからない、ということも多分にあると思います。私は、憲法22条にある職業選択の自由は、自分の人生をどうしたいのか（自分の思い描く幸せ）につながるものでなければならないと思っています。自分がどう生きるのかも含めて、将来の選択に備えてほしいと願っています。